

薬生食輸発0808第1号
令和4年8月8日

各検疫所長 殿

医薬・生活衛生局食品監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について
(中国産及びブルガリア産食品のアフラトキシン)

標記については、令和4年3月30日付け薬生食輸発0330第1号(最終改正：令和4年8月4日付け薬生食輸発0804第1号)により通知したところである。

今般、輸入時の検査命令において、SHENYANG SPECIAL LOVE FOOD LIMITED COMPANYの製造した赤とうがらし、花椒及び落花生を含む中国産食品からアフラトキシンが検出されたこと、また、輸入時の自主検査において、ECOPROD LTD.の製造したアーモンド、きび、ピスタチオナッツ及びひまわりの種子を含むブルガリア産食品からアフラトキシンが検出されたことから、同通知の別添1を下記のとおり改正し、別添2の1を別紙1、別途指示する製造業者を別紙2のとおりとするので、御了知の上、関係事業者等への周知方よろしく願います。

記

1. 別添1の中国の項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
赤とうがらし、花椒又は落花生を含む食品	別途指示する製造者で製造されたものに限る。	総アフラトキシン(アフラトキシンB ₁ 、B ₂ 、G ₁ 及びG ₂ の総和)	別表2によること。	平成23年8月16日付け食安発0816第2号「総アフラトキシンの試験法について」によること。	総アフラトキシンが10 µg/kgを超えて含有しているおそれがあるため。

を追加し、

2. 別添1中、

対象国・地域	製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
ブルガリア	アーモンド、きび、ピスタチオナッツ又はひまわりの種子を含む食品	別途指示する製造者で製造されたものに限る。	総アフラトキシン（アフラトキシンB ₁ 、B ₂ 、G ₁ 及びG ₂ の総和）	別表2によること。	平成23年8月16日付け食安発0816第2号「総アフラトキシンの試験法について」によること。	総アフラトキシンが10 μg/kgを超えて含有しているおそれがあるため。

を追加する。